令和７年度地域連携推進会議　議事録

日　時　：　令和７年 10 月 27 日（月）　10：00～11：10
場　所　：　ききょうの杜　会議室
議　題　：　下記の通り

１．開会挨拶（地域連携推進会議の趣旨説明など）

施設長より

障害福祉事業は閉鎖的になりがちです。内部のルールの確認が不十分で虐待に繋がる事があります。外部の目を入れる、ききょうの杜と地域の連携を図る、名前は知っているが何をされているのか分からないと言う点においても交流を深め、地域と事業所を繋ぐ、ご利用者の権利擁護を守る事が出来ればと思いますのでよろしくお願いします。

２．出席者（構成員）からの自己紹介

ご利用者様代表	多根裕信様	ききょうの杜	施設長	山本　実
ご家族様代表	井上政敏様		支援課長	小中伸一
民生児童委員	浅野裕子様		主任	冨田久美子
福知山市障害福祉課　主査	荒賀優希様			

４．事業、運営状況の説明

ききょうの杜は、住まい（施設入所・短期入所）日中活動サービス（就労継続 A 型、B 型、就労移行、生活介護）大きく２つに分かれています。地域移行の意向を確認し地域に出ていけるように、ききょうの杜の敷地内だけでは完結している事業ではなく、ご利用者の中には他事業所の日中活動を利用している方もおられます。ご利用者のニーズに応じて地域と一緒になって事業を展開していく形となっています。

桔梗ヶ丘に移転して 18 年経過しています。ききょうの杜の前身であるむすび育成苑からですと 55 年障害者事業を運営しています。ご利用者様の中にはむすび育成苑当時から利用して頂いている方もおられますので高齢化が進んでいる施設でもあります。

新型コロナ感染症状の流行が見られてから数年、行事を自粛していましたが、来月にはききょうの杜の最大行事である紅葉まつりを開催します。今年度は地域を巻き込んで行事を行います。また法人及び市内の社会福祉法人全体の取り組みとして、福施連協が開催する介護の日を計画していますので参加して頂ければと思います。

入所定員　　70 名　　短期入所定員　10 名
生活介護定員　58 名　　就労継続Ａ型定員　12 名　就労継続Ｂ型定員　18 名　就労移行定員　６名

５．質疑応答（質問・意見）

浅野氏

初めてききょうの杜施設を見学させて頂き感激しました。

このような機会を他の民生児童委員のメンバーにも伝えていき、見学等させて頂ければと思います。

荒賀氏

サービスの概要については分っていましたが、ご利用者様が楽しく活動をされており印象的でした。

井上氏

ききょうの杜に何度も来ていますが居住棟を見学して全て居室が個室となっており快適に生活が送れると思います。むすび育成苑時代は相部屋でしたので見違えるほど明るくなっておりました。管理棟にある洗濯場は近代化になっており驚きました。職員も生き生きのびのびされている感じでした。

支援課長

全体的にご利用者様が穏やかになられている感じにはなっています。

浅野氏

今日は、ききょうの杜の良い面をたくさん見させて頂きましたが、ご利用様の障害も様々ですので職員の方は大変であると思います。

６．閉会

支援課長より

本日はご多忙の中地域連携推進会議に参加して頂きありがとうございました。また、構成員についても快く引き受けて頂きありがとうございました。

次回については多方面から意見交換ができる様な会議にして頂きたいと思いますのでご協力お願い致します。本日はありがとうございました。

以上